



安全データシート (SDS)

1. 製品及び会社情報

昭和化学株式会社
東京都中央区日本橋本町4-3-8
担当

TEL(03)3270-2701
FAX(03)3270-2720
緊急連絡 同上
改訂日 2018/05/16
SDS整理番号 72514737

製品等のコード : 7251-4737

製品等の名称 : 酸化マンガン(,)

推奨用途 : 試薬

参考: その他の用途(当該製品規格に限定されない一般的な用途。規格により用途は相違。)
触媒、医薬、顔料、乾燥剤、酸化剤、フェライト、電子材料 など



2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

酸化性固体 : 区分外
自然発火性固体 : 区分外
水反応可燃性化学品 : 区分外

健康に対する有害性

特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露) : 区分1(中枢神経系、肺)

注意喚起語 : 危険

危険有害性情報

長期又は反復ばく露による中枢神経系、肺の障害

注意書き

【安全対策】

粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

取扱い後は、よく手を洗うこと。

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

【応急措置】

気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

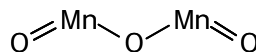
【保管】

直射日光を避け、容器を密閉して冷暗所に保管すること。

【廃棄】

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

(注) 物理化学的危険性、健康に対する有害性、環境に対する有害性に関し、上記以外の項目は、現時点で「分類対象外」、「分類できない」又は「区分外」である。



3. 組成、成分情報

単一製品、混合物の区別 : 単一製品
化学名、製品名 : 酸化マンガン(,)
(別名)四酸化三マンガン
(英名)Manganese(,) oxide、
Trimanganese tetraoxide (EC名称)、
Manganese oxide (Mn3O4) (TSCA名称)
成分及び含有量 : 酸化マンガン(,)、99.9%以上
マンガン(Mn)含量 = $99.9 \times 54.938049 \times 3 / 228.81 = 72.0\%$
化学式及び構造式 : Mn3O4、MnO・Mn2O3、構造式は上図参照(1ページ目)。
分子量 : 228.81
官報公示整理番号 化審法 : (1)-475

保管条件	: 直射日光や高温多湿を避ける。 なるべく乾燥した場所に保管する。 容器を密閉して冷所に保管する。 混触危険物質、食料、飼料から離して保管する。
混触危険物質	: 強酸化剤、次亜塩素酸カルシウム、過酸化水素水、活性金属
容器包装材料	: ポリエチレン、ポリプロピレン、ガラス等

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度	: 設定されていない。(本品は塩基性酸化マンガンに該当するため、作業環境評価基準から除外される)
許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標):	日本産衛学会(2017年版) 0.2mg/m ³ (Mnとして) A C G I H (2017年版) TLV-TWA 0.2mg/m ³ (Mnとして)
設備対策	: この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置する。 粉じん、蒸気、ガスなどが発生する場合、換気装置を設置する。
保護具	
呼吸器の保護具	: 呼吸器保護具(防じんマスク)を着用する。
手の保護具	: 保護手袋(塩化ビニル製、ニトリル製など)を着用する。
眼の保護具	: 保護眼鏡(普通眼鏡型、側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型)を着用する。
皮膚及び身体の保護具	: 長袖作業衣を着用する。 必要に応じて保護面、保護長靴を着用する。
衛生対策	: この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしない。 取扱い後はよく手を洗う。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態、形状、色など	: 灰緑色～黒色の粉末
臭い	: 無臭
pH	: データなし
融点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: 不燃性
爆発範囲	: データなし
蒸気圧	: データなし
蒸気密度(空気 = 1)	: データなし
比重(密度)	: データなし
溶解度	: 水に溶けない。 アルコールに溶けない。
オクタノール/水分配係数	: データなし
自然発火温度	: データなし
分解温度	: データなし
粘度	: データなし
その他	: 同一元素の塩基性は、原子価が小さいほど大きく、酸性は原子価が大きいほど大きい。 MnO Mn ₂ O ₃ MnO ₂ MnO ₃ Mn ₂ O ₇ 塩基性 弱塩基性 両性 弱酸性 酸性
G H S 分類	
可燃性固体	: 本品は不燃性であることから、区分外とした。
自然発火性固体	: 本品は不燃性であることから、区分外とした。
水反応可燃性化学品	: 本品は水にほとんど溶けず、水に対して安定であることから、区分外とした。

10. 安定性及び反応性

安定性	: 通常の実験条件において安定である。危険性は低い。 1100～1200 で炭素により還元されてマンガンになる。
危険有害反応可能性	: 強酸化剤と混触すると反応することがある。
避けるべき条件	: 熱、日光
混触危険物質	: 強酸化剤
危険有害な分解生成物	: データなし

11. 有害性情報

急性毒性	: 経口 データがないため分類できない。 ただし、多量に飲み込むと、嘔吐、腹痛、下痢の症状が現れることがある。 経皮 データがないため分類できない。 吸入(蒸気) データがないため分類できない。 吸入(粉じん) データがないため分類できない。 ただし、粉じんを吸入すると、鼻、のどが刺激され、咳、頭痛などを起こすことがある。
皮膚腐食性・刺激性	: データがないため分類できない。

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性：データがないため分類できない。
 呼吸器感受性：情報がないため分類できない。
 皮膚感受性：知見がないため分類できない。
 生殖細胞変異原性：知見がないため分類できない。
 発がん性：ACGIH、IARC、EPAに記載がないため分類できない。
 生殖毒性：データがないため分類できない。
 特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）：データがないため分類できない。
 特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露）：本製品のデータはないが、マンガン化合物はPriority 1文書のCICAD 12 (1999)およびACGIH-TLV(2006)で中枢神経系、CICAD 12(1999)で肺に影響があるとされており、区分1(中枢神経系、肺)とした。
 長期又は反復暴露による中枢神経系、肺の障害(区分1)
 吸引性呼吸器有害性：データがないため分類できない。

12. 環境影響情報

水生環境急性有害性：データがないため分類できない。
 水生環境慢性有害性：データがないため分類できない。
 オゾン層への有害性：本品はモントリオール議定書の附属書にリストアップされていないため、分類できないとした。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物：関連法規ならびに地方自治体の基準に従って廃棄する。
 都道府県知事などの許可(収集運搬業許可、処分業許可)を受けた産業廃棄物処理業者に、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を交付して廃棄物処理を委託する。
 廃棄物の処理にあたっては、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託する。
 本製品を含む廃液及び洗浄排水を直接河川等に排出することは避ける。
 (参考)埋立て法
 埋立て処分する。
 汚染容器及び包装：内容物により汚染された容器及び包装材は、関連法規の基準に従って適切に処分する。
 空容器を廃棄する場合は、内容物を除去した後、産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

14. 輸送上の注意

国内規制(適用法令)
 陸上規制：特段の規制なし(非危険物)
 海上規制：特段の規制なし(非危険物)
 航空規制：特段の規制なし(非危険物)
 国連番号：非該当
 国連分類：非該当
 品名：非該当
 海洋汚染物質：非該当
 特別の安全対策：輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
 食品や飼料と一緒に輸送してはならない。
 重量物を上積みしない。
 必要に依り移送時にイエロカードを運搬人に保持させる。

15. 適用法令

労働安全衛生法：名称等を通知すべき危険物及び有害物
 (政令番号 第550号「マンガン及びその無機化合物」、
 対象重量%は 0.1)
 名称等を表示すべき危険物及び有害物
 (政令番号 第550号「無機マンガン化合物」、
 対象重量%は 1)
 (別表第9)
 特定化学物質障害予防規則 第2類物質に非該当(本品は塩基性酸化マンガンに該当するため、第2類物質から除外される)
 作業環境測定基準 作業環境評価基準に非該当(本品は塩基性酸化マンガンに該当するため、作業環境測定基準等から除外される)
 化学物質排出把握管理促進法(PRTR)：
 ・種別 「第1種指定化学物質」
 ・政令番号 「1-412」
 ・政令名称 「マンガン及びその化合物」
 毒物及び劇物取締法：非該当
 消防法：非該当
 船舶安全法：非該当
 航空法：非該当

大気汚染防止法 : 有害大気汚染物質 / 優先取組 (中環審第9次答申の225)
 「マンガン及びその化合物」
 海洋汚染防止法 : 非該当
 水質汚濁防止法 : 指定物質 (施行令第三条の三)
 「マンガン及びその化合物」
 輸出貿易管理令 : 別表第1の16項 (キャッチオール規制) 第28類 無機化学品
 HSコード (輸出統計品目番号、2018年4月1日版) : 2820.90-000
 「マンガンの酸化物 - その他のもの」

16. その他の情報

(注) 本品を試験研究用以外には使用しないで下さい。

参考文献 :
 化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ 化学工業日報社
 労働安全衛生法MSDS対象物質全データ 化学工業日報社(2007)
 化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編
 化学大辞典 共同出版
 安衛法化学物質 化学工業日報社
 産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版
 化学物質安全性データブック オーム社
 公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版
 化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修
 Registry of Toxic Effects of Chemical Substances NIOSH CD-ROM
 GHS分類結果データベース nite (独立行政法人 製品評価技術基盤機構) HP
 GHSモデルMSDS情報 中央労働災害防止協会 安全衛生情報センター HP

このデータは作成の時点における知見によるものですが、必ずしも十分ではありませんし、何ら保証をなすものではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。なお、この安全データシート(SDS)はJIS Z 7253:2012に準じ作成しています。